

**旧庄戸中学校の後利用の検討に関するサウンディング型市場調査
実施結果（概要）**

対話項目	内容	考え方・意見
事業内容・事業範囲	主たる用途等について	<p>【現状の建築制限で提案されたもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■福祉施設（約 4,000 m²、更地を希望） <p>【建築制限にこだわらず幅広く提案されたもの】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■スポーツ施設（約 10,000 m²、体育館、格技場、グラウンドを利用） ■工場系（約 10,000 m²、教室、屋上、グラウンドを利用） ■専門技術取得のためのスクール運営（約 10,000 m²、教室 2～3 室、体育館、グラウンドを利用） ■イベント開催やビジネスマッチング、展示室（校舎、グラウンドを利用） <p>【その他意見】</p> <ul style="list-style-type: none"> ■商業施設は難しいと思う
事業方式	買い取り又は賃貸借（賃貸借の場合は想定事業年数）	<ul style="list-style-type: none"> ■賃貸借での活用を想定（15～30 年） ■買い取りは困難 ■自社主体ではなく、共同企画・運営であれば参画が可能
地域貢献	施設開放の可能性、地域交流スペースの設置	<ul style="list-style-type: none"> ■高齢者や障害者の就労先として雇用を創出できる ■地域の方の就労の場としても寄与できる ■地域の交流の活性化に協力できる ■スポーツによる交流が可能 ■使っていない時間帯に地域開放することも可能 ■週末マルシェなど、イベント時に一部を開放することは可能と考える ■空いている時間帯にホール等を貸し出すことは可能だと考える ■セキュリティ面から施設の常時開放は難しい
	防災に関する地域貢献策	<ul style="list-style-type: none"> ■民間で地域防災拠点の機能を持つことは非常に難しい ■簡易トイレの設置場所を事業敷地内の一部に提供可能 ■災害対応型自動販売機の設置を検討できる ■災害状況の把握や避難誘導で協力が可能

SDGs	温暖化対策や地域交通の課題解決など、持続可能なまちづくりに対する考え方について	<ul style="list-style-type: none"> ■再生可能エネルギー事業で地球温暖化対策を図る ■建築物のゼロエネルギー化を行う ■医療・介護・買物難民を出さない仕組みをつくる ■安全・安心なモビリティ社会にあったまちをつくる ■持続可能なまちづくりの一環として収益を財源にしたミニバスの運行なども考えられる
地域意見	資料4「活用案のとりまとめ」に記載されている項目の実現可能性について	<ul style="list-style-type: none"> ■柱1にある医療・介護・健康増進や、柱2にある子育て支援・若い世代の定住支援等を主体とした事業の構築は可能だと考える ■医療・要介護高齢者等のケア支援が可能と考える ■高齢者の就労が可能であり、健康増進、介護予防につなげられる ■柱3にある総合スポーツセンターとしての利活用を促進する一助になれる可能性がある ■交流スペースの演出やレストランの併設が考えられる
その他		<ul style="list-style-type: none"> ■インターチェンジが近く、自家用車や団体バスなど、車だとアクセスが良い立地 ■立地が良ければ別だが、単独で10,000㎡を使うのは難しい